



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 株式会社共和コーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6570 URL <https://www.kyowa-corp.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 和彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長兼経理部長 (氏名) 酒井 孝幸 (TEL) 026(227)1301
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	16,705	14.6	1,294	19.6	1,288	16.0	917	41.8
2024年3月期	14,580	17.2	1,082	50.9	1,111	56.1	646	49.5

(注) 包括利益 2025年3月期 997百万円 (42.7%) 2024年3月期 698百万円 (67.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	153.97	153.23	20.7	8.7	7.8
2024年3月期	108.69	108.12	17.5	8.1	7.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,397	4,871	31.6	817.04
2024年3月期	14,211	3,991	28.1	670.47

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,871百万円 2024年3月期 3,991百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,509	△2,730	△305	4,064
2024年3月期	2,535	△2,437	347	4,590

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00	119	18.4	3.2
2025年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00	119	13.0	2.7
2026年3月期(予想)	ー	10.00	ー	10.00	20.00		15.0	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,998	10.0	613	△0.7	600	△1.9	366	△1.8	61.48
通期	18,300	9.5	1,320	1.9	1,295	0.5	794	△13.4	133.19

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	6,080,130株	2024年3月期	6,080,130株
2025年3月期	117,267株	2024年3月期	127,267株
2025年3月期	5,957,169株	2024年3月期	5,952,291株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	16,050	14.8	1,204	28.8	1,198	24.6	857	45.6
2024年3月期	13,981	14.2	935	26.9	961	31.1	588	36.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	143.93	143.24
2024年3月期	98.93	98.41

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,232	4,754	31.2	797.27
2024年3月期	14,066	3,933	28.0	660.71

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,754百万円 2024年3月期 3,933百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束するものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P3「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(収益認識に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「3つの楽しみ（顧客満足の楽しみ、一生懸命の楽しみ、実践と行動の楽しみ）」という経営理念のもと、お客様と私たち従業員の「楽しみ」創出のために、日々事業活動を推進しております。

当連結会計年度におきましては、雇用や所得環境の改善がみられ、継続的な物価上昇の影響を受けつつも、個人消費やインバウンド需要の拡大等により、緩やかな景気回復基調となりました。一方で、原材料等の物価高騰や長引く海外情勢の不安定さなどにより、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下において、当社グループの主力事業でありますアミューズメント施設運営事業におきましては、年間を通して景品ゲームジャンルが引続き好調に推移しており、ご来店いただくお客様も前年と比較して増加し、過去最高の売上高を達成いたしました。

コスト面におきましては、昨今の物価高や円安による仕入れコストの増加等懸念材料はあるものの、それを上回る売上高の伸長がコスト増を吸収し、全ての段階利益において過去最高を達成いたしました。

以上の結果、当連結会計年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の当社グループの業績は、売上高は16,705,339千円（前年同期比14.6%増）、営業利益は1,294,984千円（同19.6%増）、経常利益は1,288,552千円（同16.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は917,229千円（同41.8%増）となりました。

当連結会計年度における、セグメント別の概況は次のとおりであります。

① アミューズメント施設運営事業

アミューズメント施設運営事業におきましては、「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客に取り組んでまいりました。

また、アミューズメント業界全体における景品ゲーム人気は今なお継続しており、引続き景品ゲーム機の増台やバラエティ感溢れる景品の充実に努めてまいりました。

さらに、全店舗キャンペーンの実施や公式アプリを活用したイベントなど潜在顧客層の取り込みを意識した販促活動にも取り組んでまいりました。

店舗数につきましては、5月に鳥取県で初出店となる「アピナ米子店」を、9月には四国地方で初出店となる「アピナ善通寺店」など計6店舗を新規出店し、1店舗を閉店しました。これにより期末時点の総店舗数は前年同期末時点より5店舗増の65店舗となりました。

以上の結果、アミューズメント施設運営事業における売上高は15,278,318千円（前年同期比15.5%増）、セグメント利益（営業利益）は1,656,082千円（同26.6%増）となりました。

② アミューズメント機器販売事業

アミューズメント機器販売事業におきましては、アミューズメント業界全般で景品ゲームが好調なこともあり、景品ゲーム機及び景品の需要が増加しております。景品販売においては、ぬいぐるみやフィギュア、小型家電等、多岐にわたるジャンルが堅調に推移し、さらにスクイーズを使用したオリジナル景品等の販売も積極的に実施してまいりました。一方で、景品ゲーム機の販売においては、入替需要の一巡等もあり販売台数が減少しました。

以上の結果、アミューズメント機器販売事業における売上高は416,596千円（前年同期比21.1%減）、セグメント利益（営業利益）は201,994千円（同18.8%減）となりました。

③ その他事業

その他事業とは、主に各種媒体を利用した広告代理店業や、当社グループが所有する不動産の賃貸業、並びに子会社である株式会社ブルームの商品販売等であります。ブルームの商品販売につきましては、ECサイトでの物販及び国内直販店の販売が堅調に推移しておりますが、海外卸については中国における個人消費の低迷の影響を受けました。また、12月には当社初業態となるトレーディングカード専門店「トレーディングカードピット長岡店」を「アピナ長岡店」の1階に出店しました。地域最大級の売り場面積を誇り、新品の他中古カードの販売や買取を手掛けております。多数のタイトルを取り扱い、施設の2階にある「アピナ長岡店」との相乗効果を図ってまいりました。

以上の結果、その他事業における売上高は1,010,425千円（前年同期比22.2%増）、セグメント利益（営業利益）は118,609千円（同32.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して1,185,640千円増加し、15,397,261千円となりました。この要因は、現金及び預金が625,887千円減少したものの、アミューズメント機器（純額）が587,747千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して304,962千円増加し、10,525,363千円となりました。この要因は、長期借入金が188,730千円減少したものの、未払金が332,446千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して880,677千円増加し、4,871,897千円となりました。この要因は、利益剰余金が798,092千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて525,887千円減少し、4,064,674千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は2,509,762千円（前期は2,535,429千円の獲得）となりました。これは主に減価償却費1,995,829千円、税金等調整前当期純利益1,171,496千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は2,730,183千円（前期は2,437,159千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得2,612,271千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は305,465千円（前期は347,744千円の獲得）となりました。これは主に長期借入れによる収入1,500,000千円がありましたが、長期借入金の返済による支出1,688,772千円等があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

(アミューズメント施設運営事業)

「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客を継続して実施し、お客様が安心してお楽しみいただける店舗運営を心がけてまいります。また、最新のアミューズメント機器購入等の設備投資を進めるとともに、オリジナル景品の製作や公式アプリ・SNSを通じた販促活動等にも積極的に取り組み、他社との差別化を推進してまいります。

店舗開発につきましては情報収集と現地調査を十分に実施し、新規出店を積極的に推進してまいります。

(アミューズメント機器販売事業)

引続き売上が好調な景品ゲーム機や景品の販売を柱とし、新規取引先の開拓や既存顧客への販売拡大及び提案型営業を推進してまいります。

(その他事業)

広告代理店業につきましてはデジタル広告等の提案・販売に力を入れてまいります。

子会社の株式会社ブルームは、自社オリジナル製品の企画・製作を推進し、直営店舗やECサイト等での販売に注力してまいります。

トレーディングカード事業につきましても、新品・中古トレーディングカード市場の今後の更なる成長を好機ととらえ、トレーディングカード専門店の出店に尽力し、また既存アミューズメント施設との相乗効果を図ってまいります。

※本資料における予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合がありますので、ご承知おきください。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることに鑑み、当社グループは日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,125,862	4,499,974
売掛金	696,710	864,138
有価証券	200,000	200,000
商品	380,257	235,392
貯蔵品	203,633	300,675
リース投資資産	—	231,959
その他	330,628	356,301
流動資産合計	6,937,091	6,688,442
固定資産		
有形固定資産		
アミューズメント機器（純額）	2,591,178	3,178,926
建物及び構築物（純額）	1,442,080	1,694,997
工具、器具及び備品（純額）	272,181	431,664
土地	933,569	1,018,596
建設仮勘定	182,488	30,104
その他（純額）	39,734	45,562
有形固定資産合計	5,461,233	6,399,852
無形固定資産		
その他	42,810	43,163
無形固定資産合計	42,810	43,163
投資その他の資産		
投資有価証券	206,503	330,733
繰延税金資産	19,163	215,786
敷金及び保証金	1,329,013	1,498,842
その他	231,205	235,841
貸倒引当金	△15,402	△15,402
投資その他の資産合計	1,770,484	2,265,802
固定資産合計	7,274,529	8,708,818
資産合計	14,211,621	15,397,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,332,661	1,453,953
1年内返済予定の長期借入金	1,555,444	1,555,402
未払金	971,715	1,304,162
未払法人税等	309,806	331,439
資産除去債務	1,440	5,544
賞与引当金	90,480	103,461
その他	797,574	756,215
流動負債合計	5,059,121	5,510,177
固定負債		
長期借入金	4,542,632	4,353,902
資産除去債務	614,179	647,324
その他	4,468	13,960
固定負債合計	5,161,279	5,015,186
負債合計	10,220,401	10,525,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,709	709,709
資本剰余金	504,606	503,473
利益剰余金	2,725,982	3,524,074
自己株式	△45,215	△41,662
株主資本合計	3,895,082	4,695,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,137	176,303
その他の包括利益累計額合計	96,137	176,303
純資産合計	3,991,219	4,871,897
負債純資産合計	14,211,621	15,397,261

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	14,580,054	16,705,339
売上原価	6,901,282	7,838,564
売上総利益	7,678,771	8,866,775
販売費及び一般管理費	6,596,250	7,571,791
営業利益	1,082,521	1,294,984
営業外収益		
受取利息	975	4,320
受取配当金	2,659	3,319
太陽光売電収入	6,086	6,043
自販機設置協賛金	5,070	6,073
受取補償金	14,834	2,106
受取保険金	11,662	189
その他	13,264	10,870
営業外収益合計	54,551	32,923
営業外費用		
支払利息	25,056	33,508
その他	985	5,846
営業外費用合計	26,042	39,354
経常利益	1,111,031	1,288,552
特別利益		
固定資産売却益	545	45
投資有価証券売却益	—	208
特別利益合計	545	253
特別損失		
減損損失	57,560	117,309
特別損失合計	57,560	117,309
税金等調整前当期純利益	1,054,016	1,171,496
法人税、住民税及び事業税	404,574	489,328
法人税等調整額	2,485	△235,061
法人税等合計	407,060	254,266
当期純利益	646,955	917,229
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	646,955	917,229

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	646,955	917,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,918	80,288
その他の包括利益合計	51,918	80,288
包括利益	698,874	997,518
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	698,874	997,518
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	709,709	504,832	2,192,127	△45,925	3,360,743
当期変動額					
剰余金の配当			△113,101		△113,101
親会社株主に帰属する当期純利益			646,955		646,955
自己株式の処分		△226		710	484
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△226	533,854	710	534,338
当期末残高	709,709	504,606	2,725,982	△45,215	3,895,082

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	44,218	44,218	3,404,962
当期変動額			
剰余金の配当			△113,101
親会社株主に帰属する当期純利益			646,955
自己株式の処分			484
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	51,918	51,918	51,918
当期変動額合計	51,918	51,918	586,257
当期末残高	96,137	96,137	3,991,219

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	709,709	504,606	2,725,982	△45,215	3,895,082
当期変動額					
剰余金の配当			△119,137		△119,137
親会社株主に帰属する当期純利益			917,229		917,229
自己株式の処分		△1,132		3,552	2,420
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△1,132	798,092	3,552	800,512
当期末残高	709,709	503,473	3,524,074	△41,662	4,695,594

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	96,137	96,137	3,991,219
当期変動額			
剰余金の配当			△119,137
親会社株主に帰属する当期純利益			917,229
自己株式の処分			2,420
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	80,165	80,165	80,165
当期変動額合計	80,165	80,165	880,677
当期末残高	176,303	176,303	4,871,897

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,054,016	1,171,496
減価償却費	1,728,082	1,995,829
減損損失	57,560	117,309
受取利息及び受取配当金	△3,634	△7,639
受取補償金	△14,834	△2,106
受取保険金	△11,662	—
支払利息	25,056	33,508
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△208
有形固定資産売却損益 (△は益)	△545	△45
売上債権の増減額 (△は増加)	△38,620	△160,832
棚卸資産の増減額 (△は増加)	208,237	47,822
リース投資資産の増減額 (△は増加)	—	△231,959
仕入債務の増減額 (△は減少)	△300,619	292,282
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,021	12,981
未払消費税等の増減額 (△は減少)	150,668	△196,400
未払金の増減額 (△は減少)	△8,166	△51,145
その他	14,708	△14,311
小計	2,863,268	3,006,579
利息及び配当金の受取額	2,700	6,288
補償金の受取額	14,834	2,106
保険金の受取額	11,662	—
利息の支払額	△25,387	△33,211
法人税等の支払額	△331,648	△472,223
法人税等の還付額	—	222
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,535,429	2,509,762
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,270,811	△2,612,271
有形固定資産の売却による収入	545	45
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△5,730
投資有価証券の売却による収入	20,000	312
無形固定資産の取得による支出	△8,519	△14,186
資産除去債務の履行による支出	△31,662	△11,069
定期預金の預入による支出	△661,800	△605,800
定期預金の払戻による収入	551,800	705,800
保険積立金の積立による支出	△1,052	622
敷金及び保証金の差入による支出	△179,021	△196,145
敷金及び保証金の回収による収入	153,246	8,084
その他	116	155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,437,159	△2,730,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,400,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,939,648	△1,688,772
ストックオプションの行使による収入	484	2,420
配当金の支払額	△113,091	△119,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	347,744	△305,465
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	446,014	△525,887
現金及び現金同等物の期首残高	4,144,548	4,590,562
現金及び現金同等物の期末残高	4,590,562	4,064,674

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(収益認識に関する注記)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計		
北海道	134,225	—	134,225	—	134,225
東北	1,014,224	—	1,014,224	—	1,014,224
関東	3,854,944	527,963	4,382,908	601,478	4,984,387
甲信越	3,714,995	—	3,714,995	218,994	3,933,989
北陸	843,504	—	843,504	—	843,504
東海	2,577,196	—	2,577,196	—	2,577,196
近畿	676,845	—	676,845	—	676,845
中国	333,491	—	333,491	—	333,491
その他(注2)	75,917	—	75,917	—	75,917
顧客との契約から生じる収益	13,225,345	527,963	13,753,309	820,473	14,573,782
その他の収益	—	—	—	6,271	6,271
外部顧客への売上高	13,225,345	527,963	13,753,309	826,745	14,580,054

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計		
北海道	146,317	—	146,317	—	146,317
東北	1,135,575	—	1,135,575	—	1,135,575
関東	4,655,633	416,596	5,072,229	658,839	5,731,069
甲信越	3,870,269	—	3,870,269	341,562	4,211,831
北陸	879,918	—	879,918	—	879,918
東海	2,994,331	—	2,994,331	—	2,994,331
近畿	756,656	—	756,656	—	756,656
中国	635,776	—	635,776	—	635,776
四国	135,066	—	135,066	—	135,066
その他(注2)	68,772	—	68,772	—	68,772
顧客との契約から生じる収益	15,278,318	416,596	15,694,914	1,000,401	16,695,315
その他の収益	—	—	—	10,023	10,023
外部顧客への売上高	15,278,318	416,596	15,694,914	1,010,425	16,705,339

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、

開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定や、業績を評価するために定期的に点検を行う対象となっているものであります。

当社グループは、アミューズメントに関する事業を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「アミューズメント施設運営」及び「アミューズメント機器販売」の2つの事業を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「アミューズメント施設運営」は、アミューズメント施設の運営を行っております。

「アミューズメント機器販売」は、アミューズメント機器等の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上又は振替高は、協議の上で決定した販売価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,225,345	527,963	13,753,309	826,745	14,580,054	—	14,580,054
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	727	727	9,026	9,753	△9,753	—
計	13,225,345	528,690	13,754,036	835,771	14,589,807	△9,753	14,580,054
セグメント利益	1,307,875	248,749	1,556,625	174,519	1,731,145	△648,623	1,082,521
セグメント資産	7,572,265	814,581	8,386,847	740,753	9,127,601	5,084,019	14,211,621
その他の項目							
減価償却費	1,681,381	4,569	1,685,951	5,683	1,691,635	36,446	1,728,082
減損損失	—	—	—	57,560	57,560	—	57,560
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,974,466	299	1,974,765	255,324	2,230,090	19,414	2,249,504

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△648,623千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額5,084,019千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額19,414千円は本社に係る設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント負債については、意思決定に使用していないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,278,318	416,596	15,694,914	1,010,425	16,705,339	—	16,705,339
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,680	1,680	11,759	13,439	△13,439	—
計	15,278,318	418,276	15,696,594	1,022,184	16,718,779	△13,439	16,705,339
セグメント利益	1,656,082	201,994	1,858,077	118,609	1,976,686	△681,702	1,294,984
セグメント資産	8,716,343	746,263	9,462,607	958,720	10,421,327	4,975,934	15,397,261
その他の項目							
減価償却費	1,948,297	4,387	1,952,685	5,878	1,958,563	37,265	1,995,829
減損損失	117,309	—	117,309	—	117,309	—	117,309
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,799,816	526	2,800,342	193,419	2,993,761	42,445	3,036,207

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△681,702千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額4,975,934千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額42,445千円は本社に係る設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント負債については、意思決定に使用していないため記載しておりません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	670.47円	817.04円
1株当たり当期純利益	108.69円	153.97円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	108.12円	153.23円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	646,955	917,229
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	646,955	917,229
普通株式の期中平均株式数(株)	5,952,291	5,957,169
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	31,530	28,815
(うち新株予約権)(株)	(31,530)	(28,815)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。